

りんごの木幼児教室 〒223-0061 横浜市港北区日吉 2-4-2 東急東横線「日吉」駅 徒歩 1 分

TEL 045-563-4444

乳幼児期に大切なのは、たくさんの良い刺激、すなわち『体験』です。開校以来20年間「りんごの木での体験は、将来ご家庭の財産となるものでなくてはならない」との強い思いと愛情を持ち、屋外授業を取り入れた少人数、母子分離クラスで自立を促し、成長段階に合わせた独自の手作り教材で、経験豊かな有資格者教師が指導。ペーパーに偏ることなく具体物での実験・体験を中心にモンテッソーリ教具の使用、躰全般の指導を踏まえ、リズム・絵画・体操などバランスの良いカリキュラムで達成感と自信を身につけます。体験レッスン・面談・願書の添削などは無料で、毎回、授業内容・指導方法・お子様の様子など詳しくご説明いたします。まずは身の回りのことが次々にできるようになり、自分で考え出すお子様の変化をお感じください。(1歳～ 無料体験有り・要予約)

<コース> 知能開発・幼稚園受験・小学校受験・絵画・パソコン、プライベートレッスン有り(希望日時で可能)

<進学実績>

青山学院・学習院・慶應・白百合・湘南白百合・聖心・暁星・成城・カリタス・雙葉・田園調布雙葉・聖ヨゼフ・捜真・横浜英和・洗足・精華・文教・東京都市大附属・目黒星美・東京女学館・森村・聖ドミニコ・キワ松・玉川・立教・晃華・和光・桐光・東洋英和・湘南学園・清泉・桐蔭・小野学園・日本女子付属豊明・関東学院・関東六浦・昭和女子付属・横浜雙葉・清明・国立音大附属・小さき花・上野毛・目黒サレジオ・枝光会・若草・学芸大付属世田谷・横浜国大横浜 など、毎年全員合格

■ をとると、かずが2つふえます。 ● をとると、くろが しろにかわります。

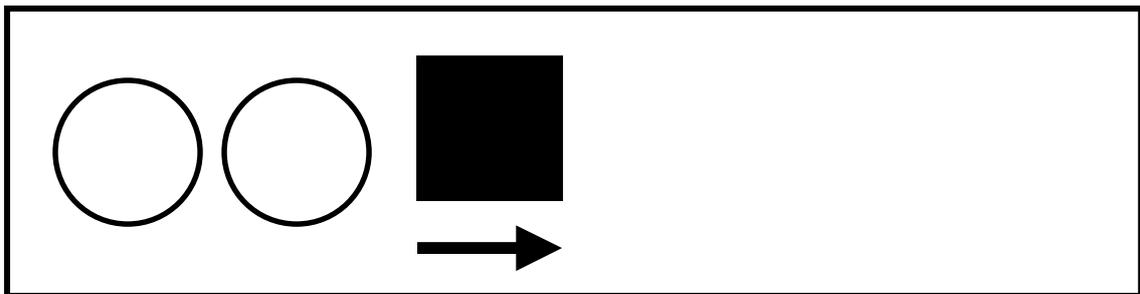
▲ をとると、おおきくなります。 ★ をとると、ちいさくなります。

<問題 1>

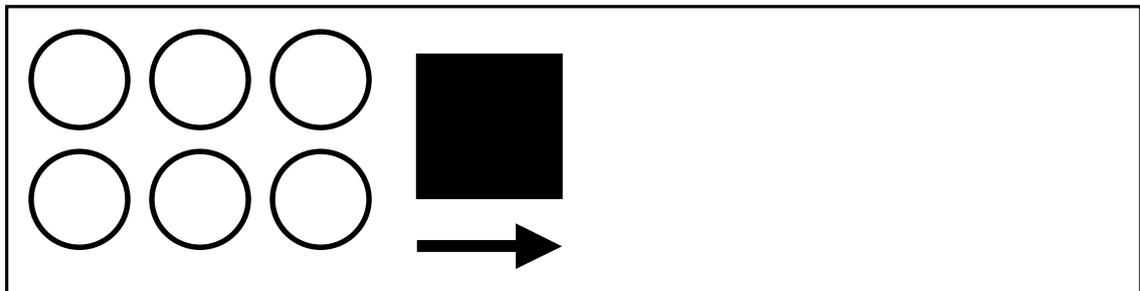
ブラックボックス

このきまりをまもって、それぞれ、ただしいこたえをみぎにかきましょう。

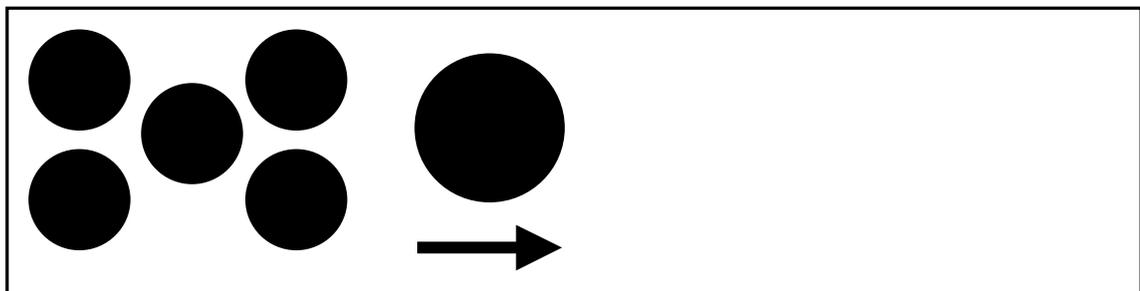
1



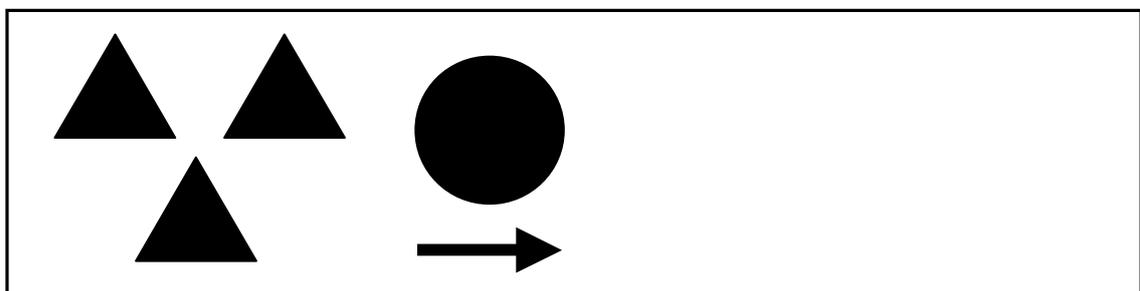
2



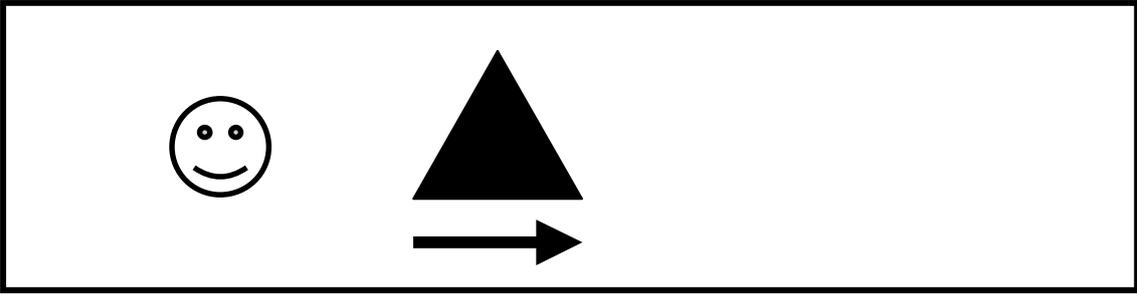
3



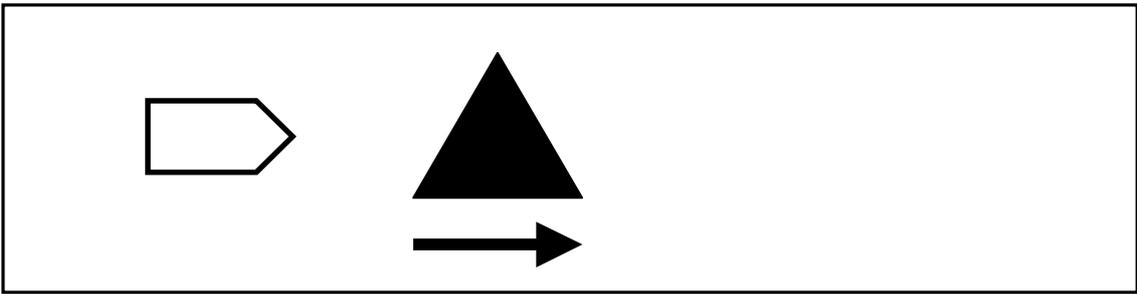
4



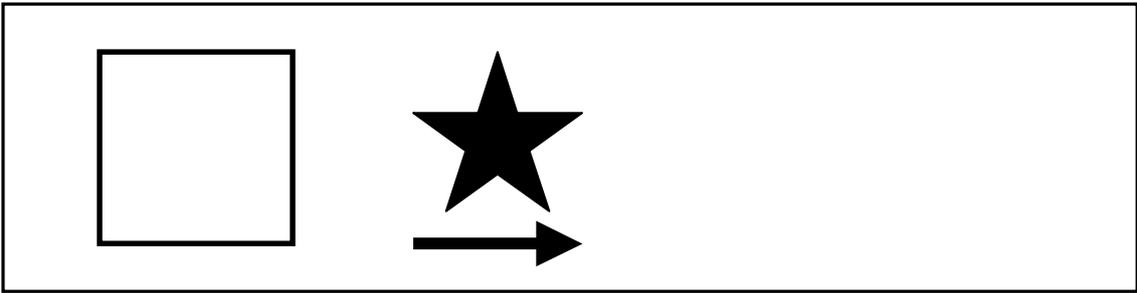
5



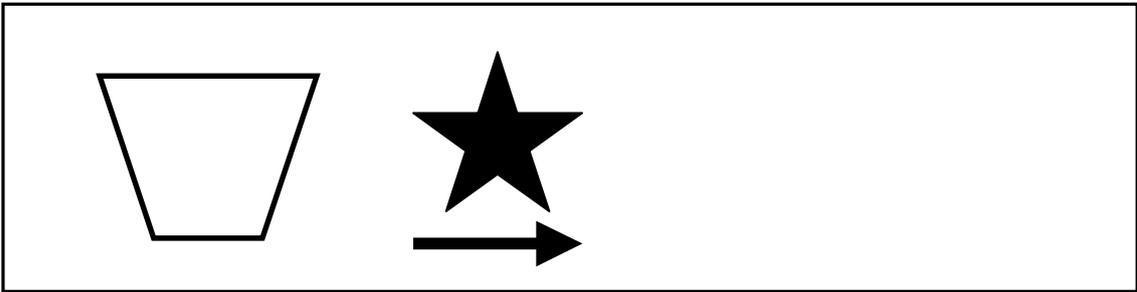
6



7



8

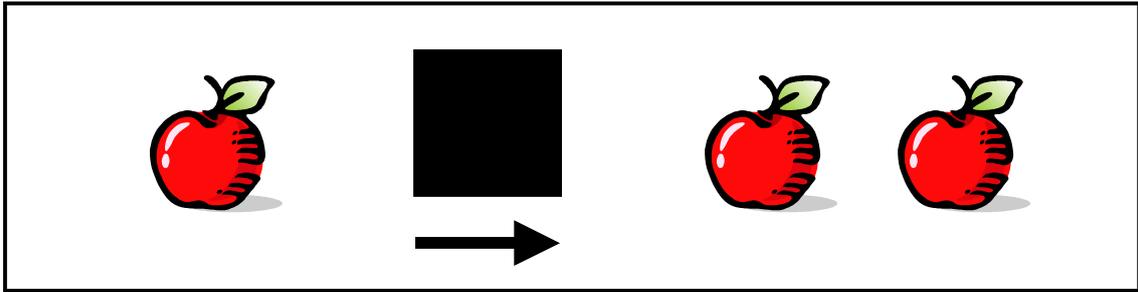


<問題 2> ブラックボックス

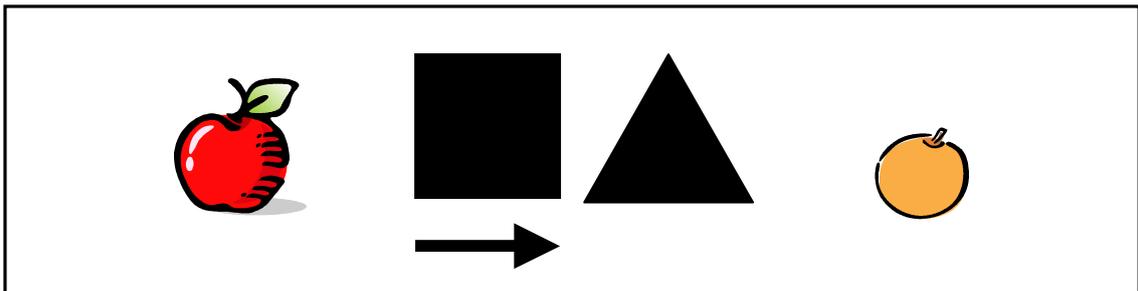
りんごの木幼児教室

りんごとみかんは、■ をとおると、かすが1つふえます。 ▲ をとおると、みかんがりんごに、りんごはみかんにかわります。このきまりをまもってみぎの口に、ただしいものには○、まちがっているものには×をつけましょう。(応用: 違っている場合は、正しい答えを絵で描きましょう)

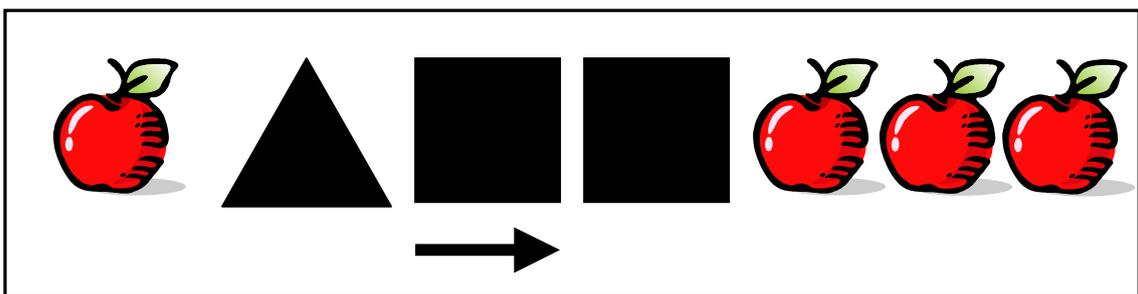
1



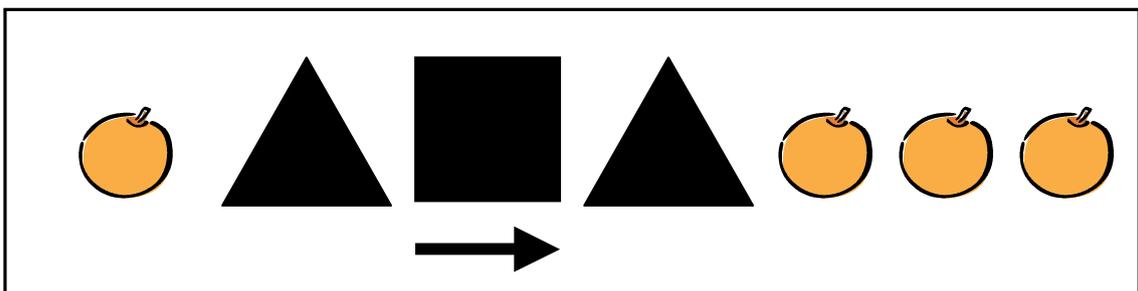
2



3



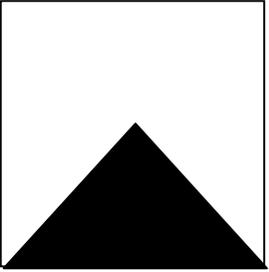
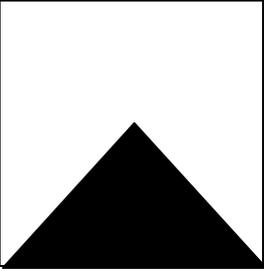
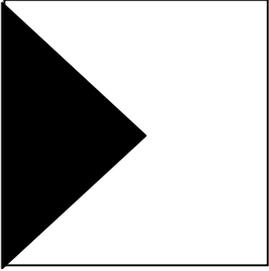
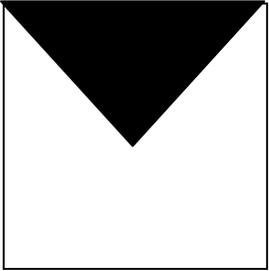
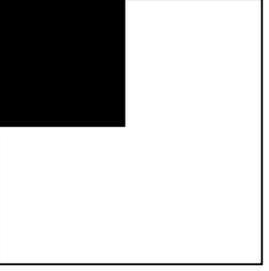
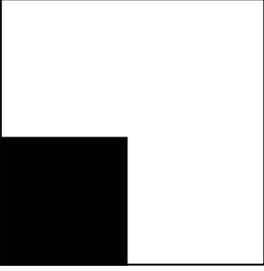
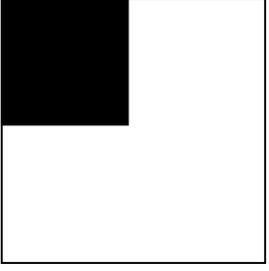
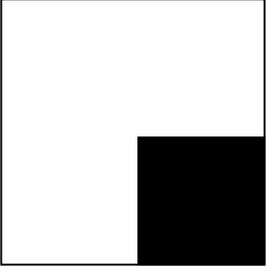
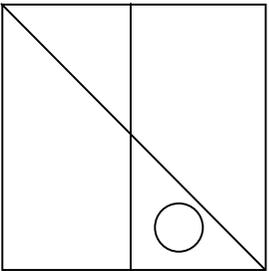
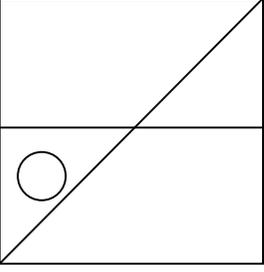
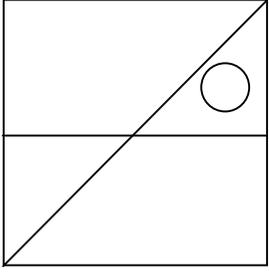
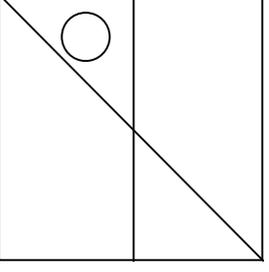
4



<問題 3>

回転図形

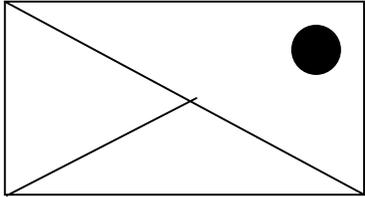
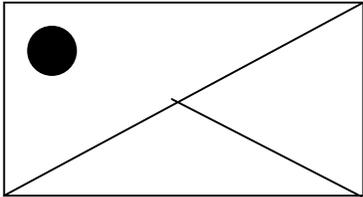
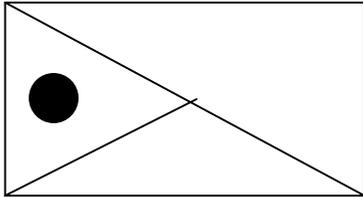
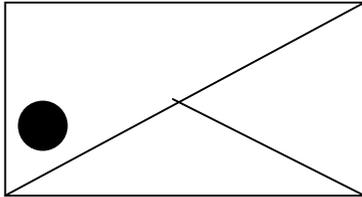
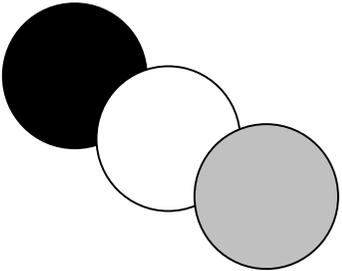
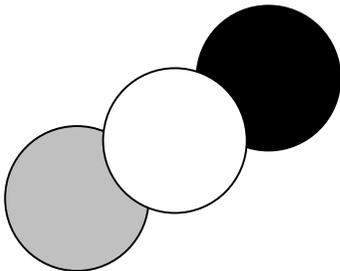
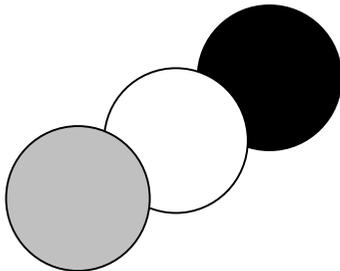
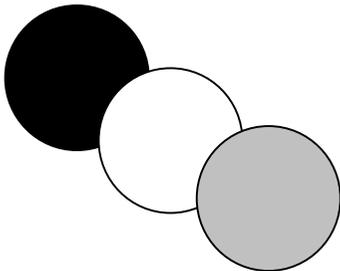
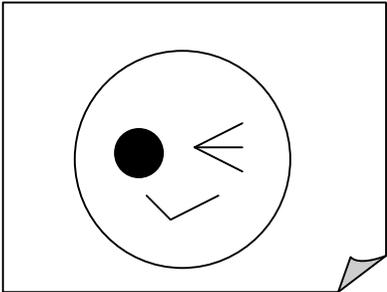
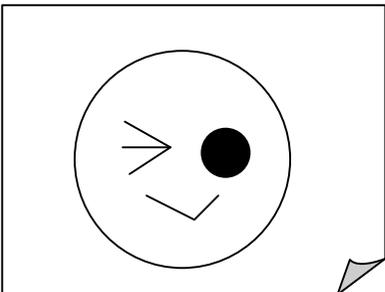
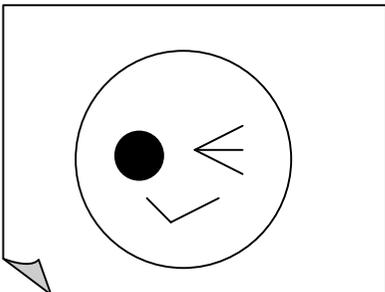
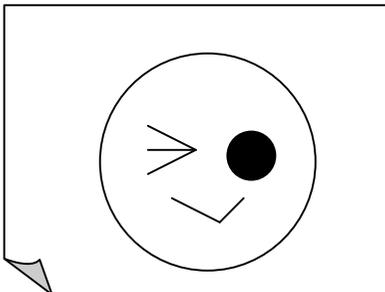
左の形が矢印の方向へ●の数だけ転がると、どのようになるでしょうか。
正しいものを選んで○をつけましょう。

<p>→</p> 	<p>●</p>			
<p>→</p> 	<p>● ●</p>			
<p>←</p> 	<p>● ● ●</p>			

<問題4>

鏡図形(左右反転)

左の形を右の鏡にうつしました。鏡にはどのようにうつるでしょうか。
正しいものを選んで○をつけましょう。

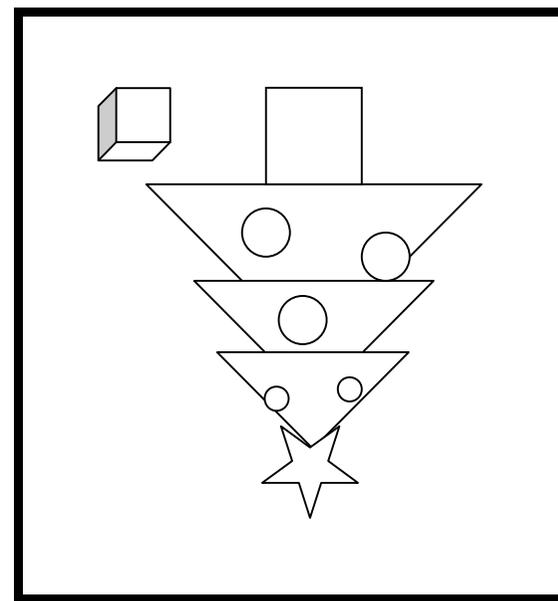
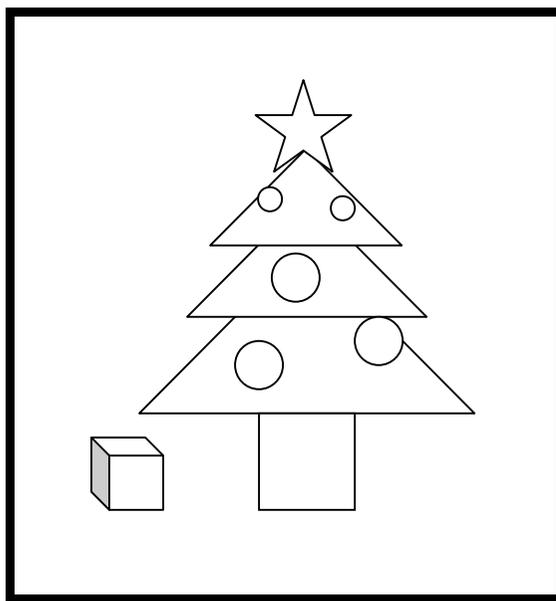
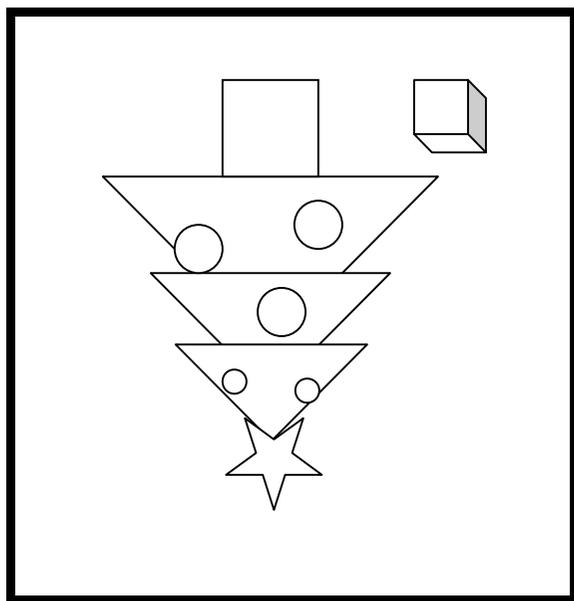
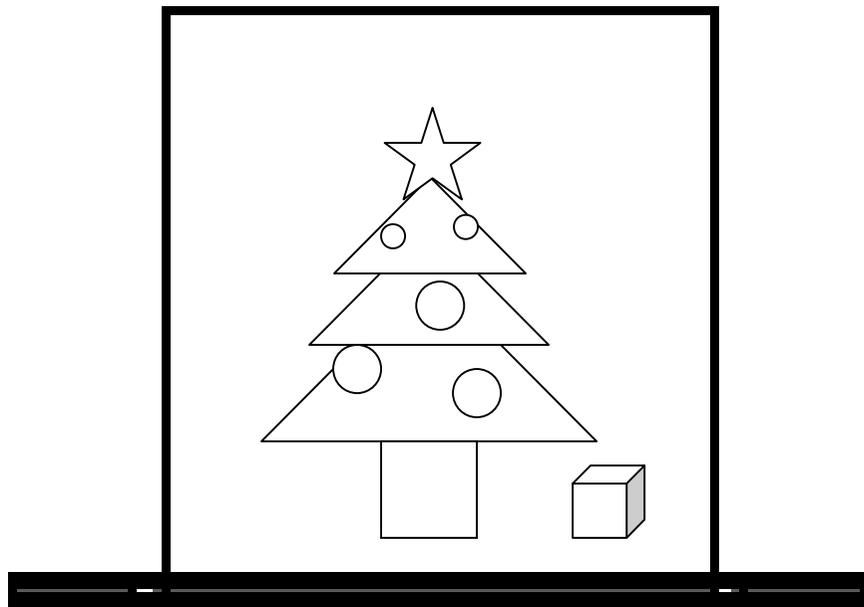
			
			
			

<問題 5>

鏡図形(上下反転)

上の形を下の鏡にうつしました。鏡にはどのようにうつるでしょうか。
下の3つの中から正しいものを選んで○をつけましょう。

りんごの木幼児教室

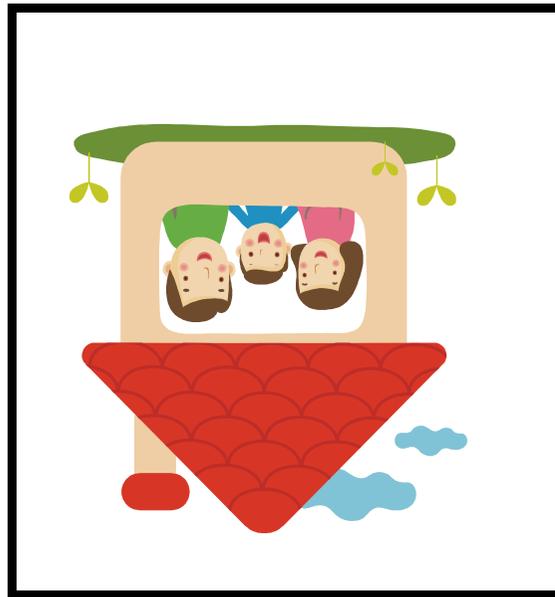
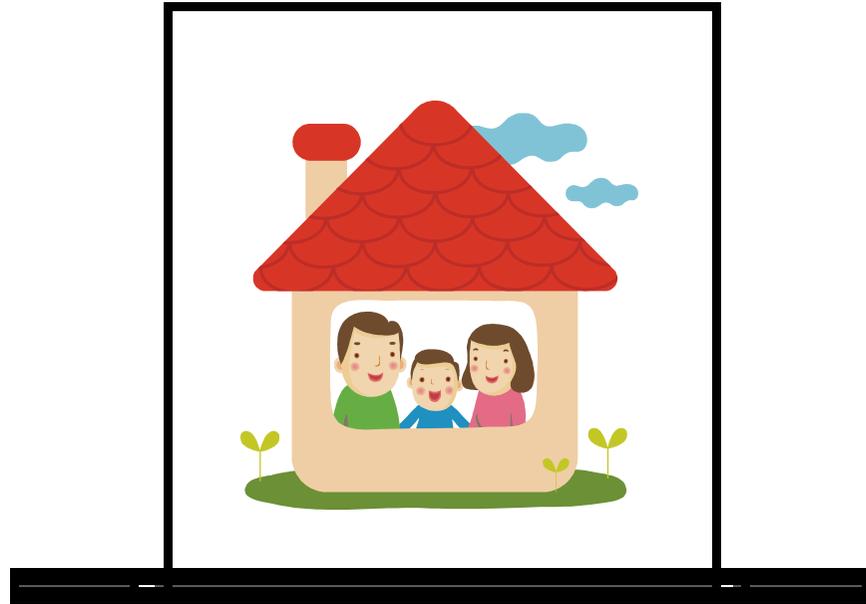


<問題 6>

鏡図形(上下反転2)

上の形を下の鏡にうつしました。鏡にはどのようにうつるでしょうか。
下の3つの中から正しいものを選んで○をつけましょう。

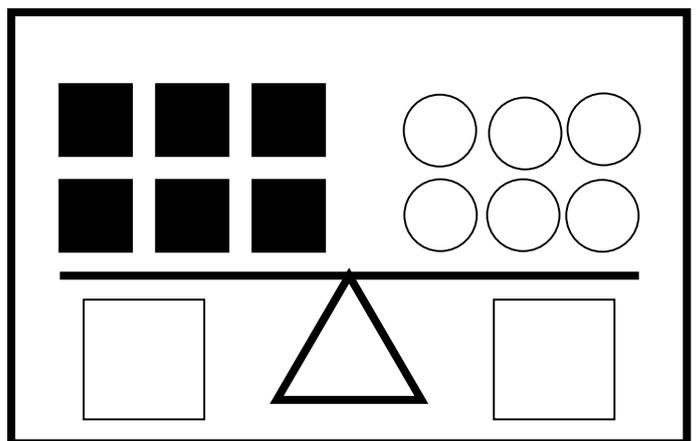
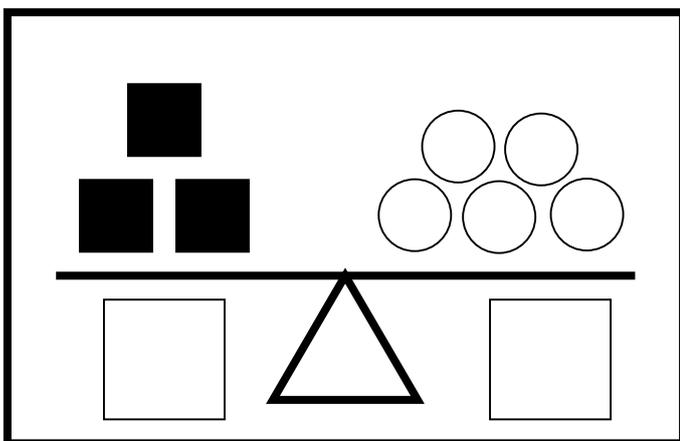
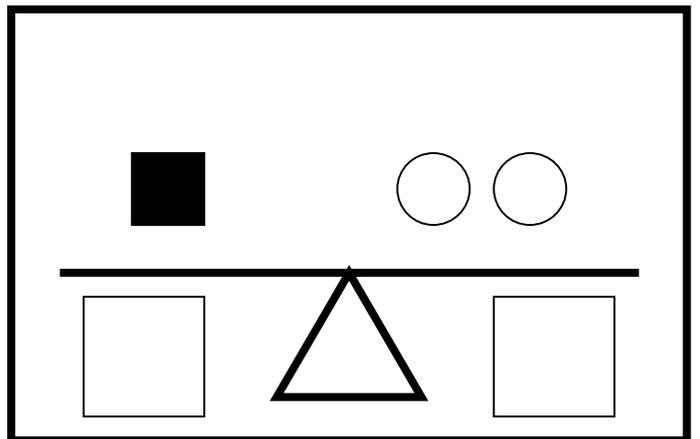
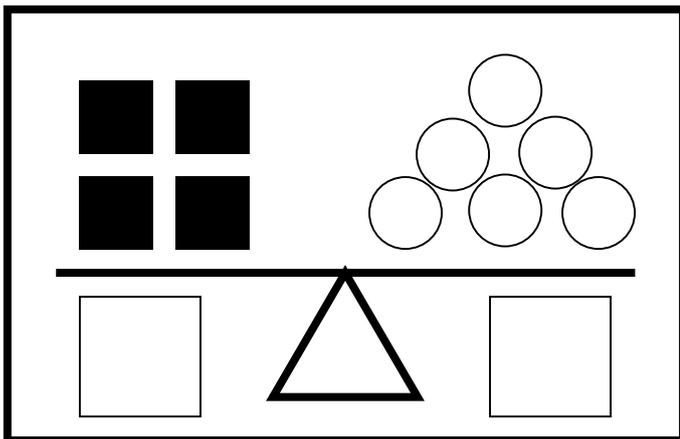
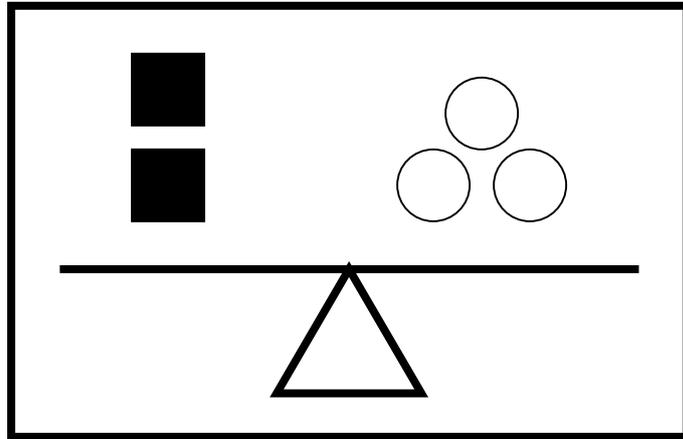
りんごの木幼児教室



<問題 7>

重さの比較 1

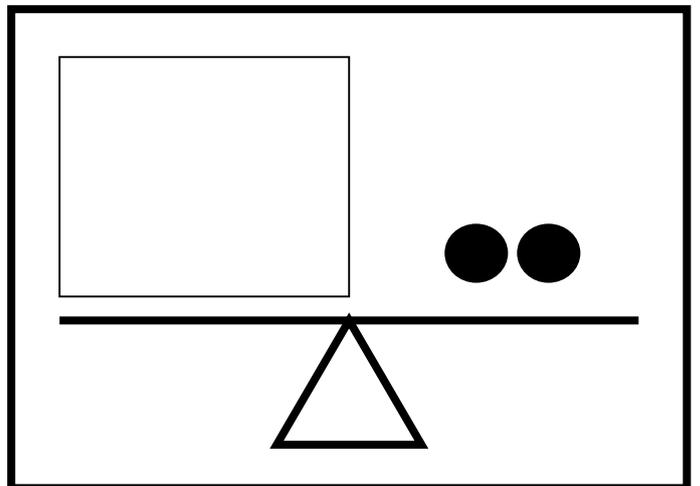
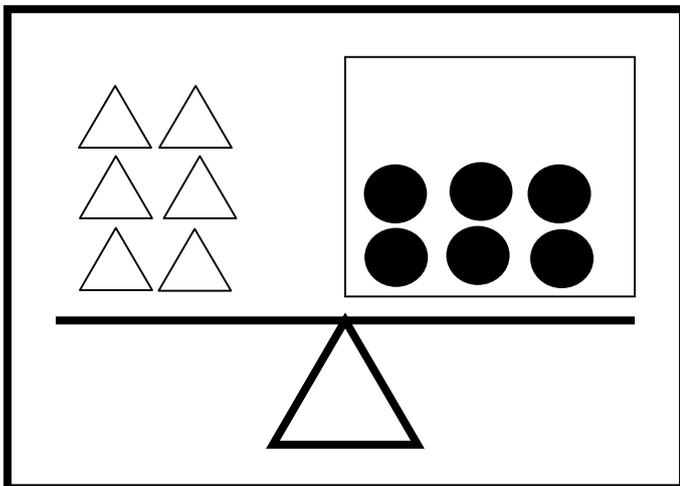
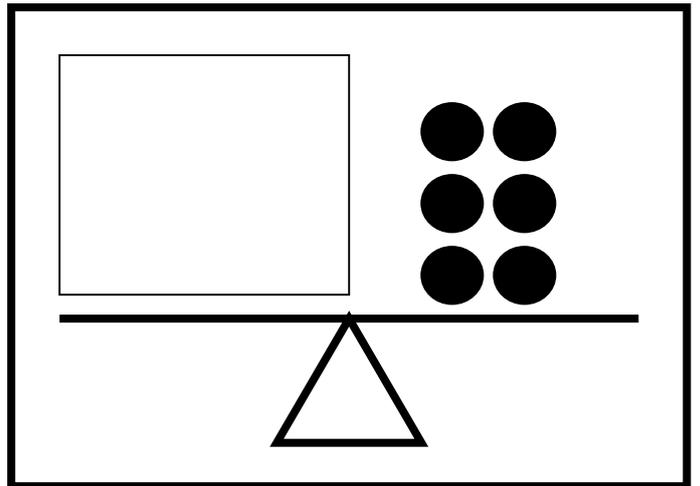
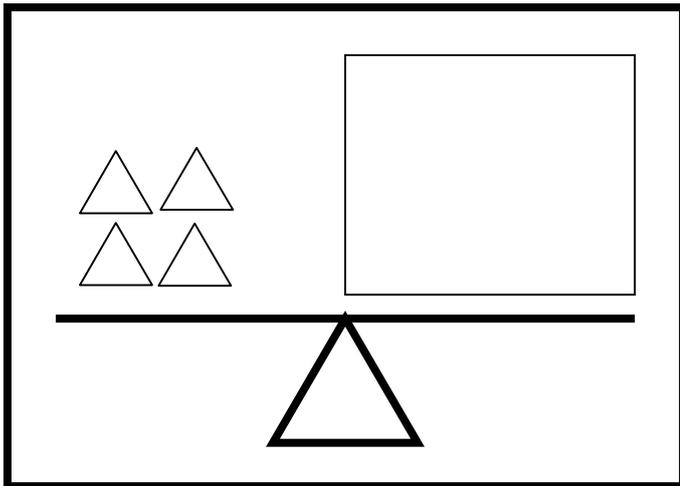
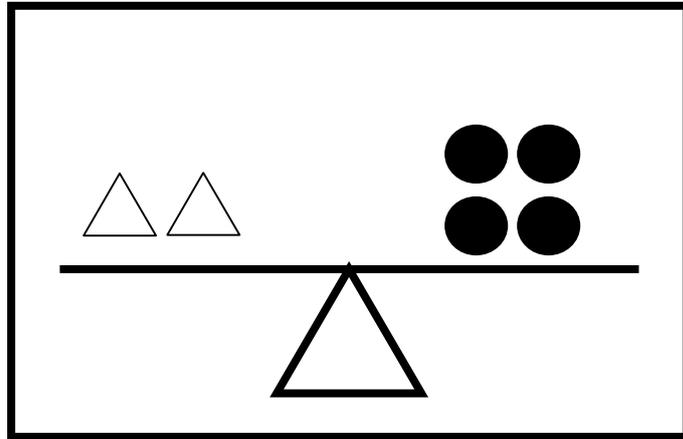
■2つと、○3つの重さは同じです。下の4つの中から正しいものを選び大きな○をつけましょう。
間違っている場合は、重いほうの口のなかに○をつけましょう。



<問題 8>

重さの比較 2

△2つと、●4つの重さは同じです。下の4つの絵が同じ重さになるよう、あいているところに正しい数の△か●をかきましょう。



<問題 9>

お話の記憶

お話を聞いて、下の問題に答えましょう

僕は、夏休みにお父さんと、おばあちゃんの家の近くにある山に、朝、早起きをして昆虫採集に出かけました。夏の山にはたくさんの虫がいました。お父さんが「木の幹に、たてじまのはいった、葉っぱがギザギザした木がクヌギの木だよ。」と教えてくれたので、僕は一生懸命探しました。しばらく行くと幹に大きな穴の開いたクヌギの木が見つかりました。お父さんが「よく見つけたね。穴のところをよくみてごらん」と言うので、樹液で光っている穴を見てみると、カブトムシとアゲハチョウが蜜を吸っていました。お父さんと僕はソーッと網を近づけカブトムシを捕まえることができました。

カブトムシを虫かごに入れて、又歩いていくと、広い原っぱにつきました。一面の緑の草原でとてもきれいです。草の間を探してみるとバツタがいました。バツタを追いかけていくと、今度は顔が三角の細長くて大きな虫が見つかりました。「この虫は知ってる？」とお父さんが聞くので、僕は大きな声で「かまきり！」と答えました。取った虫をかごに入れて、もっと歩いていくと、太い木がたくさん茂っている雑木林に入っていました。そこは涼しくて、せみの声が「みーん、みーん」と騒がしく聞こえます。お父さんが「どっちが先にせみを捕まえられるか競争しよう！」と言ったので、「うん！」と言って、せみをさがしました。すると、大きなくもの巣がありました。真中には大きな蜘蛛がいたので、お父さんを呼ぶと、「これは大きいな。くもの足を数えてごらん。8本あるだろう。今まで取った虫の足も数えてごらん。」と言うので数えてみると、みんな6本です。「だからくもは、昆虫の仲間ではないんだ。それにくもは目も8こあるよ。体もカブトムシなどの昆虫は頭と胸とお腹と3つからできているけれど、くもは頭とお腹の2つからできているんだ。」と教えてくれたので、僕はびっくりしました。

だいぶお腹もすいてきて、せみもたくさん取れたので、帰ろうと歩き出すと、はちが僕達の周りをぶんぶん飛んでいます。ぼくは怖くてお父さんにしがみつくと、「大丈夫だよ。こちらから攻撃しなければ蜂は向かってこないから、そーっと通り過ぎればいいんだ。」と、僕を守って歩いてくれました。

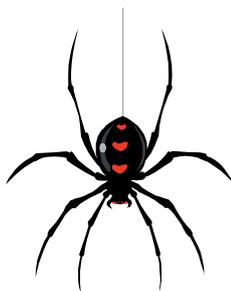
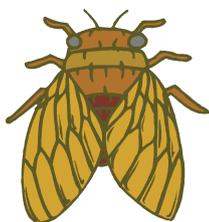
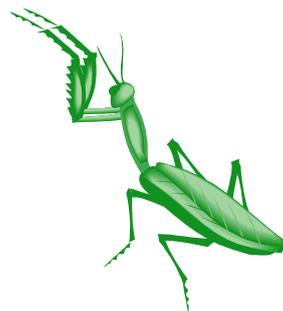
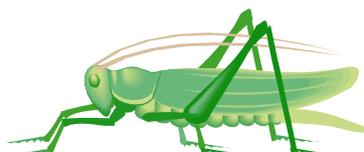
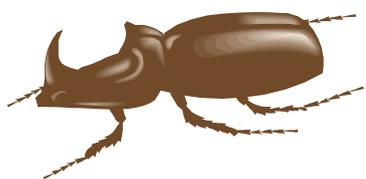
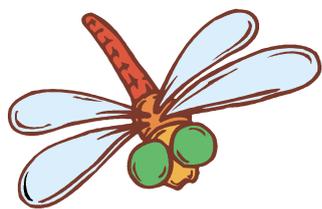
おばあちゃんのうちにつくと、「虫はたくさん見つかったかい？」とおばあちゃんが聞いたので、「ほら！みて！」とかごを見せると、「それはよかったねえ。」と、スイカを出してくれました。スイカは冷たくて甘くてとてもおいしかったし、虫取りはとても楽しかったので、僕は「また行きたいなあ」と思いました。

次の朝、ぼくは昨日行った山に出かけ捕まえた虫をにがしてあげました。

問1 お話に出てきた生き物、すべてに緑の○をつけましょう。(1分)

問2 絵の中で、昆虫の仲間ではないものに青の×をつけましょう。(30秒)

<問題 9> お話しの記憶 解答用紙



<問題 10>

系列・運筆

左下の↑からスタートして、右上の↑まで、ある順番でならんでいる形とぶつからないように鉛筆で線を引いていきましょう。

線を引き終わったら、点線の口の中に、順番を考えながら正しい形をかきましょう。

